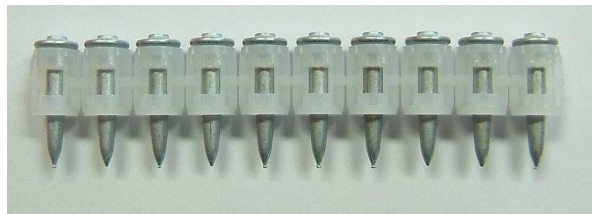
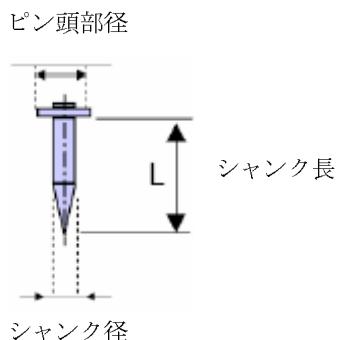




GXピン製品情報

製品名 : X-GHP16 -24MX(コンクリート・高強度コンクリート用)+ファスナー

1) 仕様図



2) ピン仕様

シャンク径	φ3.0mm
シャンク長(Ls) 頭部除く	16mm~24mm
ピン頭部径	φ6.8mm
材質	1.1230/C65S1-EN 10218-2 (JIS G 4051 機械構造用炭素鋼鋼材改良材)
硬度	HRC 58
表面処理	亜鉛めっき 2~8μm

3) 技術データ

	平均引抜強度	変動係数	貫入長	コンクリート強度 f_{cc}
X-GHP20MX	1.61kN	52.0%	14.0mm	52.2N/mm ²

許容安全荷重

ピンのコンクリート貫入長	14mm $\leq h_{nom} < 18$ mm	18mm $\leq h_{nom} < 22$ mm	22mm $\leq h_{nom} < 27$ mm
引張荷重	0.1 kN	0.2 kN	0.3 kN
せん断荷重	0.1 kN	0.2 kN	0.3 kN

条件: 取付物ごとに最低5箇所の留付けを行います。目視で確認できる破壊があればすべてやり直します。

プラスチックファスナー、コンクリートへの打鋌時の許容安全荷重



引抜耐力	0.05 kN
せん断耐力	0.05 kN

条件: 取付物ごとに最低5箇所の留付けを行います。目視で確認できる破壊があればすべてやり直します。

アプリケーション(コンクリートへの打鋌)

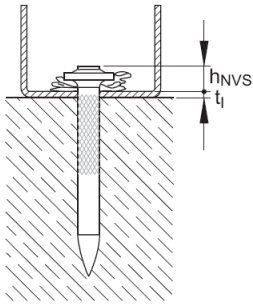
端寄せ距離	打鋌間隔	最小母材厚	最大取付物厚	最小貫入長	最適圧縮強度範囲※
≥70mm	≥80mm	60mm	2.0mm以下(鉄板)	14mm	$F_c < 36 \text{ N/mm}^2$

※ 最適圧縮強度範囲を超える母材に打鋌される場合、必ず事前に現場での打鋌確認試験を行った上でご使用ください。



ピン立上り高さ

コンクリートに打鉄されるピン立上りは以下の範囲に収まるよう調整をお願い致します。



X-GN/GHP: $h_{NVS} = 2-5 \text{ mm}$

製品改良、新たな試験により、製品の仕様、データなどは予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

2011年 10月14日